

— 令和 3 年度 —

安芸市教育委員会

自己点検・評価報告書



安芸市教育委員会

令和 4 年 12 月

令和3年度 安芸市教育委員会自己点検・評価報告書

1 自己点検・評価

大項目	中項目		小項目	実績及び評価
1 教育委員会の活動 【資料 P 4】	(1)	教育委員会の会議	① 開催状況	○定例会…毎月（計12回） ○臨時会…随時 3月2回（計2回開催） B
			② 運営上の工夫	○重要案件（教育行政方針等）は、審議資料を事前配布。 B
	(2)	教育委員会と事務局との連携		○毎月の定例委員会で当該月の事業報告を行い、意見・感想を聞いている。また、翌月の事業予定を報告し、参加・協力を依頼している。 B
	(3)	教育委員の自己研鑽		○市町村教育委員会連合会研修会 10/8 3名参加 ○県連合会定期総会・研修会 2/12 4名参加 ○地教連研修会 10/15 中止 2/5 4名参加 ○安芸の教育を考える会 8/6 中止 ○県新任市町村教育委員・教育長合同研修会 1/15 中止 ○総合教育会議 2/25 4名参加 ○学校教育課及び生涯学習課関係行事 研修等への出席・参加 A
	(4)	支援・条件整備	① 学校訪問・支援	○学校長ヒアリング及び学校訪問 7月（教育目標・経営方針等） ○校長会 4月・6月・7月・8月・10月 12月・1月・2月（計8回） ○臨時校長会 4月・5月・3月 ○運動会、統一参観日ほか A
			② 所管施設訪問・支援	○全国書展や同高校生大会の表彰式など市主催行事や各学校行事へ積極的に参加できたが、公民館など社会教育施設の訪問までには至っていない。 B

2 教育委員会が管理・執行する事務 【資料P1】	(1)	教育行政の基本的な方針に関すること	2月定例委員会で審議	A
	(2)	教育委員会規則等の制定または改廃に関すること	(6月) ○安芸市学童保育所条例の一部を改正する条例について (11月) ○安芸市奨学資金貸与条例の一部を改正する条例について (12月) ○安芸市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則の一部改正について ○安芸市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則施行細則の一部改正について ○安芸市教育委員会行政組織規則の一部改正について	A
	(3)	学校その他の教育機関の設置及び廃止に関すること	該当なし	—
	(4)	職員の任免その他人事に関すること	(4月) ○安芸市民図書館協議会委員の任命について (5月) ○安芸市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱について ○安芸市教育研究所運営委員の委嘱について ○安芸市教育研究所研究主事の任命について ○安芸市教育支援センター運営委員会委員の委嘱について ○安芸市社会教育委員及び安芸市公民館運営審議会委員の委嘱について ○安芸市情報教育推進協議会委員の委嘱について ○安芸市立統合中学校開校準備委員会委員の委嘱について (3月) ○令和4年度教職員の人事異動について ○令和4年度教育委員会事務局職員の人事異動について	A

2	(5)	教育予算等の議会の議決を経るべき事件の審議について意見の申し出に関する事		○当初予算または補正予算を審議し、原案承認。その後、議会で議決・承認。 ※以下の定例会 補正予算 5月・8月・11月・2月 当初予算 2月	A	
3 管理・執行を教育長に委任する事務	(1)	学校教育に関する事	①	基礎学力の定着に関する支援	○到達度把握推進事業 【資料 P7】	A
			②	児童生徒の安全対策、教育環境の支援及び整備の推進	○学校図書館環境整備 ◇支援員配置（清水ヶ丘中学校） 【資料 P9】 ○就学援助 【資料 P11～P14】 ○情報教育整備 ◇一人一台端末用タッチペン、保護ケースほか 【資料 P12】 ○学校管理 ◇井ノ口小学校特別教室棟屋根改修工事 ◇土居小学校プールサイド改修工事 ◇清水ヶ丘中学校パソコン室空調設備改修工事 【資料 P11・P13】 ○教育振興 ◇複式学級に2台目の電子黒板設置 【資料 P12・P15】 ○中学校建設事業 ◇実施設計、敷地造成工事、給水管及び下水道管敷設工事 【資料 P14】 ○学校保健事務費 【資料 P27】 ○学校給食施設管理運営事業 【資料 P33】	A

3 管理・執行を教育長に委任する事務	(1)	学校教育に関すること	③	学校、保護者、地域との連携強化の推進 ○安芸市教育の日(統一参観日) 中止 参考 1,081 名 (R 元参加者) ○防災の日 9/5 中止 ◇地域住民と防災訓練等 ○地域学校協働本部事業 【資料 P9】	B
			④	指導力向上に関する支援 ○育英事業(奨学資金貸付・図書購入) 【資料 P5】 ○教育指導事業 ○ALT招致事業 ○スクールカウンセラー配置事業 ○放課後等学習支援事業 【資料 P5・P6・P9】 ○特別支援教育支援員配置事業 ○スクールソーシャルワーカー活用事業 【資料 P6・P7】 ○地域教育振興支援事業 ・未来を切り拓く、たくましい人材育成事業 ・夢・志を育む支援事業 ・不登校児童生徒支援事業 【資料 P8】 ○家庭・教育・福祉連携推進事業 【資料 P10】 ○中学校組織力向上のための実践研究事業 ○「高知の未来を創る」推進プロジェクト実践研究協働校事業 ○「高知の未来を創る」推進プロジェクト授業づくり講座 ○組織力向上推進事業における東部版「教科間連携型」推進プロジェクト ○小学校教科担任制実践研究事業 ○小学校英語専科指導にかかる指定事業 ○メンター制を活用した人材育成実践事業	A

3 管理・執行を教育長に委任する事務	(1)	学校教育に関する こと	⑤	豊かな心を育む 教育の推進	○夢・志を育む学級運営のための実践研究事業 ○山の学習支援事業	B
	(2)	生涯学習に 関すること	①	生涯学習の推進 【資料 P2】 【資料 P16・20・21】	○社会教育委員会の開催及び研修会への参加 ○公民館活動の支援 ◇活動指導委員会、公民館館長主事会、公民館連絡協議会等（書面決議）の開催、交歓卓球大会（中止）、交歓ピッチリ駅伝大会（中止）。郡市社会教育連絡協議会等の会は書面決議・研修会等の開催。地域に根ざした自主事業の推進、社会教育諸学級・公民館講座の開設 ○公民館及び集会所の整備・改修 ◇旧古井公民館解体工事 ◇栃ノ木公民館フェンス解体・樹木伐採工事 ほか ○集会所新築事業費補助金交付 ◇前島・中村集会所 ○市民会館施設利用状況 ◇年間 706 回 / 延べ 10,642 人 (R2 561 回・延べ 8,995 人) ○夏季大学講座の開設 中止 3 講座開催 入場者 325 名 ○成人式の開催 延期 ◇R3 年 5 月 2 日開催 (R2 年度延期分) 新成人参加者 99 名／対象 167 名 ◇R4 年 1 月 3 日開催 新成人参加者 102 名／対象 133 名	B

3 管理・執行を教育長に委任する事務	(2)	生涯学習に関すること	①	生涯学習の推進 【資料 P18】	○放課後児童対策 ◇安芸学童保育所 在籍児童数平均 36 名 開所日数 289 日 ◇川北学童保育所 在籍児童数平均 11 名 開所日数 251 日 ◇土居学童保育所 在籍児童数平均 32 名 開所日数 252 日 ◇土居第 2 学童保育所 在籍児童数平均 22 名 開所日数 104 日 ◇井ノ口学童保育所 在籍児童数平均 34 名 開所日数 251 日	A
			②	体育・スポーツの推進 【資料 P28～P33】	○スポーツ振興 ◇安芸市体育会・スポーツ推進委員会・スポーツ振興審議会等の開催 ◇第 7 回全国大学女子硬式野球選手権高知大会の開催 延期 ◇安芸タートルマラソン全国大会の開催 延期 ◇枋煌山関郷土後援会の支援 (理事会、帰郷時の各施設訪問調整) ◇新年行事の開催 走ろう会 中止 寒中水泳大会 中止 ◇体育会主催大会の開催支援 1 大会 (R 2 2 大会) 32 名参加 (R 2 166 名) ◇市体育祭の開催支援 5 種目 (R 2 7 種目) 258 名参加 (R 2 357 名)	B

3 管理・執行を教育長に委任する事務	(2)	生涯学習に関すること	②	体育・スポーツの推進 【資料 P28～P33】 ◇市主催大会及び関係行事の開催支援 8行事（R2 3行事） 1,277名参加（R2 503名） ◇総合型地域スポーツクラブ運営に対する支援 ○施設整備 ◇市体育館トレーニング機器整備 ◇市営球場観客席改修 ◇市営球場ライト側進入路整備工事 ◇多目的体育館窓ガラス改修 ◇武道館外壁改修 ○阪神タイガースキャンプ受入れ及び支援 秋季 中止 春季 3,190人（R2 無観客） ○スポーツ合宿支援事業の継続 延宿泊数 2,192人（R2 3,135人）	B
			③	芸術文化の推進 【資料 P16】 ○美術展覧会 ◇一般の部：洋画、日本画、写真 書道、工芸彫塑 合計 185点出品 （R2 199点） 入場者 583名（R2 589名） ◇小中の部：図画、硬筆、毛筆 合計 2,502点出品 （R2 2,648点） 入場者 1,807名（R2 1,809名） ○文化協会の育成、支援 ◇総会、郡市文化協会、県文化協会 総会、研修会への参加 ◇市民音楽祭、童謡の里あき芸術展の 開催（芸能祭は中止） ◇自主事業の開催 新型コロナウイルス感染拡大防止 のため映画上映会中止	B

3 管理・執行を教育長に委任する事務	(2)	生涯学習に関すること	④	人権教育の推進 【資料 P3】	○安芸市人権教育研究協議会の運営 (総会、研究大会(中止)、理事会の開催(書面決議)、会員数の拡大) ○部落差別をなくする運動記念講演会、 四国地区人権教育研究大会(中止:報告集作成)、四国地区人権教育夏期講座(中止)、高知県人権教育研究大会(中止:報告集作成)への参加 ○地区別懇談会 40名(R2 104名) テーマ:インターネットによる人権侵害 ○隣保館運営支援事業 特別事業 ◇デイサービス事業 年間 327 回・利用者延べ 1,565 人 ◇地域交流促進事業 年間 80 回・利用者延べ 1,368 人 基本事業 ◇福祉・生活相談・教育相談他 ◇館だより等の発行 年間 11 回 ◇地域の人口・世帯等調査 随時 ◇市税等の収納受入 年間 158 件 ◇交流イベントの開催 運動会(中止)、秋祭りこども神輿 11/13 57 人、三世代餅つき(中止)、人権フルマラソン(中止)、納涼祭(中止) 地域交流バザー12/11 50 人 防災訓練(揺れ体験・初期消火訓練・AEDによる救命訓練・炊き出し訓練) 1/15 30 人 市民館施設利用状況 年間 39 回 延べ 570 人 集団検診 年間 1 回 70 人	B
-------------------------------	------------	-------------------	----------	----------------------------	---	----------

3 管理・執行を教育長に委任する事務	(3)	書道美術館	①	書道文化の育成と推進 【資料 P23】	○書道作品の収集及び保存 寄贈作品 34 点 (R2 34 点) 寄贈書籍 15 冊 (R2 20 冊) ○書道振興協議会の支援 ○第 39 回安芸全国書展 入館者 1,125 名 (R2 中止) ○第 18 回安芸全国書展高校生大会 入館者 173 名 (R2 中止) ○第 19 回高知連合選抜書展 入館者 544 名 (前回 582 名) ○童謡の書展開催 作品数 30 点 (R2 47 点) 入館者 268 名 (R2 216 名)	B
			②	書道美術館の利用の推進 【資料 P23】	○開館日数 313 日 ○総入館者数 2,738 名 (R2 888 名) ○幅広い層への書道文化振興と次世代育成を推進し、「書道の里・あき」を全国に PR した。	B
	(4)	歴史民俗資料館	①	文化財の保存と活用の推進 【資料 P17・P19・P20】	○文化財保護審議会の開催、全国史跡整備市町村協議会高知県支部総会及び研修会、こうちミュージアムネットワークへの参加 ○文化財パトロール実施（伊尾木洞、安芸国虎墓、畑山ムカデラン、妙山寺などの巡視） ○文化財史跡めぐり実施（高知県南国市 久礼田城跡・国分寺・掩体壕見学） ○埋蔵文化財包蔵地にかかる工事等の対応（立会、試掘、発掘調査） 瓜尻遺跡、ジョウマン遺跡、宮ノ上遺跡、黒鳥遺跡、玉造遺跡 ○国の重要伝統的建造物群に選定された土居廓中地区内にある伝統的建造物等の修景事業（補助） 5 物件	B
			②			

3 管理・執行を教育長に委任する事務	(4)	歴史民俗資料館	②	資料館の利用の推進 【資料 P24】	○開館日数 306 日 ○総入館者数 3,261 名 (R2 2,065 名) ○常設展示 五藤家コーナーを季節ごとに入れ替え、四季にあわせた展示を行う。 ◇春のコレクション展 273 名 ◇夏のコレクション展 398 名 ◇秋のコレクション展 583 名 ◇冬のコレクション展 771 名 ○企画展・特別展 ◇特別展「安芸のおひなさま」 入館者 946 名 ○資料の閲覧・撮影・掲載許可 42 件 ○資料の貸出 7 件 ○資料の寄贈 1 件 ○資料の寄託 1 件 ○レファレンス 7 件 ○五藤家安芸屋敷の利用 4 件 ○ホームページやフェイスブック、市の広報などに館内情報を掲載 ○古文書入門講座の開催	B
	(5)	図書館	①	図書館の利用の推進 【資料 P22】	○図書館利用促進 ◇利用者数 20,541 名 (R2 18,818 名) ○資料の展示 ○リサイクル図書無料配付 雑誌のみ 一般書・児童書は後日管内で会館時間に配布) ○お話会等の開催 ◇童っ子（お話し会） 年間 10 回開催、34 名参加 (R2 8 回、70 名) ○図書の団体貸出及び相互貸借 ◇貸出 一般 24 冊 (R2 21 冊) 児童書 1,437 冊 (R2 867 冊) ◇借受 488 冊 ○新刊図書の紹介（毎月・市広報） ○図書館だよりの配布 (3 ヶ月毎・小中学校) ○蔵書検索システム運用	B

3 管理・執行を教育長に委任する事務	(6)	女性の家	①	女性の家の利用の推進 【資料 P26】	○運営委員会の開催 ○女性の家だよりの発行（年3回） ○常掲展の開催 毎月開催 422 点展示（R2 317 点） ○安芸市連合婦人会活動の支援 （総会、定例会、研修会等） ○女性の家主催講座の開催 ◇前期講座 5 講座 22 回延べ 191 人 （R2 5 講座 24 回延べ 299 人） ◇特別講座 1 講座 4 回延べ 34 人 ◇後期講座 4 講座 16 回延べ 127 人 （R2 3 講座 6 回延べ 71 人） ○学習、趣味、健康等のサークル活動の育成及び支援 サークル登録数：24 団体 424 名 （R2 26 団体 417 名）	B
	(7)	育成センター	①	育成活動の推進 【資料 P34・P35】	○放課後子ども教室推進事業 実施場所：9ヶ所 実施内容：宿題、スポーツ、茶道、折り紙等 参加延人数：3,690 名（R2 3,814 名） ○子ども会活動の推進・連携 スポーツ大会（中止）、ファミリー風上げ大会（中止）、J L バザー（中止）等開催 ○青少年安芸市民会議活動の推進・連携 夏休み親子木工教室開催：親子で桐の大工道具箱を作ろう！ 清掃ボランティア活動（中止） ハッピースマイル運動の実施 環境浄化活動：白ポスト有害図書回収	B

3 管理・執行を教育長に委任する事務	(7)	育成センター	②	補導活動の充実 【資料 P34・P35】	○補導活動 補導委員会等の開催 夜間パトロールの実施 特別夜間パトロールの実施 ○防犯活動 スクールガード・リーダーによる学校等の巡回。 スクールガード養成講習会（中止） 青色回転灯装着車による地区別巡回 ○不審者情報の収集、関係機関への連絡 ○広報活動 広報等での啓発活動 コンビニ・量販店への啓発活動 ○地域、学校からの相談、連絡	B
	(8)	教育研究所	①	教育研究の推進 【資料 P10】	○研究協力校(3校)・グループ研究(2) ◇研究所だよりで情報発信(年5回) ◇学校訪問で進捗状況確認 ◇研究紀要に成果を収録し、配布 ○新学習指導要領実施のため、社会科副続本編集委員会の実施(11回) ○社会科副続本評価問題の配布(3月) ○臨時的任用教員及び新任教員研修 ○新任教員フィールドワーク研修(2回実施) ○外国語活動(ALT)の年間計画・調整 ○研究所だよりの発行(5回)	B

3 管理・執行を教育長に委任する事務	(8)	教育研究所	②	不登校児童・生徒の支援 【資料 P8・P10】	○不登校対策事業 ◇ふれあい教室の運営 ◇市内小中学校訪問の実施 定例訪問　9回 在籍校訪問　3回 ◇長期欠席（不登校等）実態調査 を年4回実施 ◇該当児童・生徒・保護者への支援 ◇家庭との連携活動 ◇各種研修への参加 ◇啓発活動（学習会の実施） ◇ふれあい通信の発行（11回） ○教育支援センター児童生徒送迎事業 ○野生塾等による不登校児童生徒支援事業（7回） コロナ感染拡大防止のため全7回中止 ○アウトリーチ型SCの派遣 ◇校内研修及び保護者・児童生徒支援 （2校に26回派遣）	B
-----------------------	-----	-------	---	----------------------------	---	---

※評価ランク内容

S	A	B	C
優れた取り組みが多く、十分成果が上がっている。	優れた取り組みがなされており、成果が上がっている。	問題なく、取り組みがなされている。	取り組んでいるが、更なる改善が必要である。

自己点検・評価に対する意見（学識経験者の知見）

「令和３年度 安芸市教育委員会自己点検・評価報告書」及び「令和３年度 安芸市教育委員会自己点検・評価関係資料」について、外部評価委員３名に対し、教育委員会より詳しい説明を受けた。

その説明に基づき、以下に「１．教育委員会の活動 ２．教育委員会が管理・執行する事務 ３．管理・執行を教育長に委任する事務」に渡し、外部評価委員の全体的な意見を述べる。

令和３年度も引き続き新型コロナウイルスが教育委員会の活動及びその他の業務に影響を与えた。感染・拡大の防止のため研修会や各種行事等が延期や中止になったことはやむを得ない。

しかしながら、制約を受けた状況下でも工夫と努力により、実施された活動も数多くある。質を低下させず取り組みがなされたことに対しては評価に値する。

自己点検についてであるが、「P（計画）D（行動）C（評価）A（改善）サイクル」に基づいた反省と次の改善点を探れば、次年度は更に質的な高まりが期待できる。市民の要求や要望にも応えられるものであって欲しい。

各種事業に対して予算を投入する以上は、費用対効果が求められる。事業効果を上げるには、評価を基にした反省を次への改善に繋げることである。その際、可能な限り数値化・グラフ化で示すことが望ましい。

ただし、費用対効果が期待できない場合は、当該事業の継続には再考を要する。

【事業内容】と【事業効果】の関係であるが、【事業内容】に応じた【事業効果】が求められることから、効果に特化した記述を望みたい。

事業の計画を遂行するに当たっても、市民の安心安全な暮らし、健康で文化的な生活、健全な青少年の育成等を考慮しながら、短期的な視点と同時に長期的な視点に立って推進するべきであろう。

全体的に言うならば、コロナ禍の状況にあるが、教育委員会の活動としては学校教育分野及び生涯学習分野において、中止や延期及び規模を縮小しての実施の事業もあったが、支援活動や指導においては例年と遜色のない取り組みが展開されたと評価する。

以上、教育委員会外部評価委員の意見とする。

令和４年１２月５日

外部評価委員長	安岡 雄三
外部評価委員	栗山 久子
外部評価委員	入野 真澄